

施策評価調書(30年度実績)

政策体系	施策名	チャレンジする中小企業と創業の支援	所管部局名	商工観光労働部	施策コード	Ⅱ-2-(3)
	政策名	多様な仕事を創出する産業の振興と人材の確保	関係部局名	商工観光労働部	長期総合計画頁	99

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	創業の裾野拡大と新たな付加価値を生むベンチャーの輩出	新分野への挑戦支援等による地場中小企業の振興	地域経済を牽引する企業の創出	金融・再生支援策の充実・強化
取組No.	⑤			
取組項目	中小企業の多様なニーズに対応する支援体制整備			

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		30年度			元年度	6年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i 経営革新承認件数(件)	②	H23~25 平均	55	72	113	156.9%	72	72						
ii 創業支援件数(件)	①	H24~26 平均	385	500	599	119.8%	500	500						

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i 達成	商工団体等と一層の連携強化を図り、経営革新計画への取組を促進し、目標値を達成した。		達成
ii 達成	おおいたスタートアップセンターと商工団体や金融機関等の県内支援機関が相互に連携しながら精力的に創業を支援した結果、目標値を達成した。		

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプラングランプリ受賞企業6社を選出、表彰するとともに、昨年度受賞企業5社に対して事業化に向けた取組を支援した。 ・九州各県や経済界と共催したベンチャー企業による展示会に、本県から7社が出展し、販路拡大等が図られた。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・経営革新計画承認企業の中から販路開拓事業等に取り組む29社に対して経費助成を行い、認知度向上、新規顧客獲得等が図られた。 ・航空関連産業にチャレンジする企業の技術力向上、受注支援を行うため、支援体制の構築や各種セミナーの開催、JISQ9100認証取得、トライアル発注等を支援した。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・地域牽引企業創出事業の支援対象に2社を認定し、地域の雇用や産業活力を生み出し県経済をリードする地場中小企業の創出が図られた。 ・循環型環境産業創出事業により、県内産業廃棄物の再生利用や減量化等に係る事業化を6件支援し、県内環境関連産業の底上げにつなげた。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・県内中小企業者の資金繰り改善等に資するため、金融機関と協調して3,088件、28,483,194千円の各種制度資金融資を行い、効果的な金融対策の推進に努めた。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・経営指導員等による小規模事業者への指導として、相談指導を延べ45,790回(うち巡回指導:29,886件)、金融あっせんを延べ891件実施するなど、小規模事業者の経営改善を支援した。 ・経営革新や農商工連携等の国・県の承認のための支援を行い、74件が承認された。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(30年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	元年度の方向性	
①	おおいたスタートアップ支援事業	101,900	A	継続・見直し	142
	大分発ニュービジネス発掘・育成事業	29,219	A	継続・見直し	143
②	経営革新加速化支援事業	47,850	A	継続・見直し	144
	ものづくり企業技術チャレンジ支援事業	11,767	C	終了	145
③	循環型環境産業創出事業	61,428	B	継続・見直し	146
	地域牽引企業創出事業	72,626	B	継続・見直し	147
④	中小企業金融対策費	22,839,805	A	継続・見直し	148
⑤	小規模事業支援事業	1,230,096	A	継続・見直し	149
	組合育成指導費	115,806	A	継続・見直し	150
	中小企業総合支援事業	43,843	A	継続・見直し	151

【VI. 施策に対する意見・提言】

○第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(H30.7)
 ・事業承継は、事業継続が可能という前提で、そこに人手不足・後継者不足という問題がある一方、廃業は、人口減少により事業が成立しないということで、廃業させるのか、地域の中で何らかの形で機能を維持するのかを考えるべき。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・創業者数の持続的確保や多様なアイデアを生かした創業を促進するため、女性の起業家を創出するためのネットワークの構築やセミナーを開催する。 ・成長志向の高い起業家の育成を進めるため、専門家による総合支援や関東圏のスタートアップとのネットワーキングを実施する。 ・産業廃棄物を地域資源として活用するリサイクル関連産業を育成するため、産業廃棄物の再生利用や減量化等に係る事業化の支援を行う。 ・国内外の経済情勢や中小企業の資金繰りの動向を注視し、中小企業の経営の安定化を図るため、県制度資金により円滑な資金供給を行う。 ・経営革新計画の策定支援、地域牽引企業創出事業への挑戦促進等、中小企業の成長・発展のための伴走支援に軸足を置いた取組を行う。 ・商工会等が取り組む経営改善普及事業を引き続き支援するとともに、地域での事業の持続・発展に向け、小規模事業者の事業承継への取組にも力を入れていく。